

世界遺産学術講演会

「世界遺産をめぐる近年の潮流」



講師

東京大学大学院人文社会系研究科

まつだ あきら

松田 陽 准教授

紀伊山地の霊場と参詣道が2004年に世界遺産登録されてから20年以上が経過しました。その間にも、世界遺産の保護についての考え方は、日々新しくなっています。

今回の講演会では、これからの世界遺産の保護を考えていくにあたり、世界における文化財保護に造詣が深い東京大学の松田陽先生に近年の潮流について教えていただきます。

当日は、2024・2025年度の普及教育事業で世界遺産に関する調査を行った大学生による調査報告もあわせて実施します。

(当日の詳細は裏面をご確認ください。)

日 時 2026年3月20日(金・祝) 13:30～16:00

(開場13:00)

会 場 ホテルアバローム紀の国 2階 ^{ほうおう}鳳凰の間
(和歌山市湊通丁北2-1-2)

定 員 80名 (事前申込制)

参加費 無料

申 込

※右記の二次元バーコードを読み取り、
専用フォームから申し込みできます。

下記URLからもアクセスできます。

(<https://logoform.jp/form/WEVN/1345950>)

※申込期間 1月16日(金)～3月13日(金)

※手話通訳・要約筆記が必要な方は、お申し込み時にその旨を
記載いただくとともに、3月4日までにお申込をお願いします。

ぜひきて
ワン!



同時開催！

大学生による 世界遺産調査報告会

和歌山県教育委員会では、「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産に登録されて20周年を迎えたことを記念して、より多くの人に世界遺産を知っていただくために次世代教育の一環として、2024年度に大学生と共同で、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の調査を行い、展示パネルを作成しました。製作したパネルは2024年度から2025年度にかけて県内各地で巡回展示を行いました。

また、京都橘大学生による調査は2025年度にも継続して行われました。学術講演会に合わせて、これら調査成果を京都橘大学生が報告します！

当日のタイムテーブル

- 13:00 開場
- 13:30 開会
- 13:35 京都橘大学生による調査報告会
- 14:00 東京大学大学院人文社会系研究科 松田 陽 准教授による講演会
- 15:45 質疑応答
- 16:00 閉会

パネル展示もしています！



大学生作成のパネル（一例）



大学生による調査状況

作成したパネルの内容（A1サイズ×20枚）

- ・文化遺産課作成「世界遺産の制度と保全の取組について」
- ・京都橘大学生作成「町の魅力を知ってもらうために」
- ・大阪工業大学生作成「光と音を用いた保存区域と周辺地区の関係分析」